

# 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 3 年 9 月 1 日

事業所名 幼児室ポッポ

保護者等数（児童数） 11世帯（13名） 回収数 割合 80%

| No   | 質問内容  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見  | ご意見を踏まえた<br>対応  |
|--|---|----|---------------|-----|-------|--|---|
| 環境・<br>体制整備  | ① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  | 8  | 2             |     | 1     | 現地をちゃんと見てないのでわからない。<br>もう少し広いといい。<br>物が多いように感じる。   | 基準は満たされているが、刺激を受けやすい子などに対応するための部屋がもうひとつあることが理想だと思う送迎車やテラス、廊下を活用している。<br>玩具等物が多くならないようにさらに定期的に確認するようにしたい。            |
|  | ② 職員の配置数や専門性は適切であるか   | 9  | 1             |     | 1     | 保育状況を見ていないのでわからない  | 基準は管理者1名・児童指導員及び保育士2名以上であるが、人との関係を育てることを目標にしているため、管理者1名・児童指導員及び保育士6名・臨床心理士1名・指導員4名配置している。<br>定員10名に対して1日7～9名配置している。 |
|  | ③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか  | 9  | 2             |     |       | 構造化を子どもが分かるのかわからない。  | 全体的に構造化はしていないが、利用している子どもの状況に合わせ、カードやマークなど視覚からの情報を示している。<br>バリアフリー化も同様。  |
|  | ④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか  | 11 |               |     |       |  |   |
| 適切な<br>支援の<br>提供   | ⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか  | 11 |               |     |       | 作成していただき説明を受けている。  |   |
|  | ⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 9  |               |     | 2     | チェック項目の内容が難しい。   | 個別支援計画書を児童発達支援ガイドラインに示す内容で、支援計画を立てている。半年に一回計画の見直しを行い、モニタリングを行っている。その際に詳しく支援計画の項目に関して説明を行うようにしたい。                    |
|  | ⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか  | 11 |               |     |       |  |   |
|  | ⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか  | 9  | 2             |     |       |  | 職員間で話し合い、子どもの状態に合わせて、日案を作成し、子どもたちが楽しめる保育内容を考えている。   |
|  | ⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか  | 3  | 1             | 4   | 3     | コロナのためか、あまりないように思う。<br>あまり交流がないように見える。   | 変化に弱い子どもが多いため、積極的に保育園、幼稚園との交流は行っていない。園外先で出会った子どもたちとは子どもに合わせて交流している。必要な子に対しては、一時保育の利用等進めている。                         |
|  | ⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか  | 11 |               |     |       | 入園の時に説明を受けた。   |   |
| ⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 10  |    |               |     | 1     | 説明を受けている   | 支援計画の説明の際に、詳しく伝えるようにしたい。  |
| ⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか  | 8   | 1  |               | 3   |       | 家族支援として、ペアレント・トレーニングは行っていないが、保護者の方が目の前のわが子と向き合えるように保護者の方と一緒に考えていくやり方をとっている。その一つに臨床心理士による行動観察に基づく助言及び保護者への相談支援（グループ相談や個別相談）がある。 |   |
| ⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか                                 | 10  | 1  |               |     |       | 連絡帳や送迎時に直接やりとりさせていただいている。必要な時には、電話相談や面談の時間を設けている。  |   |

|          |   |   |    |   |  |   |   |  |  |
|----------|---|---|----|---|--|---|---|--|--|
| 保護者への説明等 | ⑭ | 定期的に保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか   | 10 |   |  | 1 | 月1回相談を行ってもらえている。コロナで定期的にできなかったのは仕方がない。子どもの様子を担当者から直接話を聞ける場が欲しい。なんでも離しやすい環境になっているので助かっている。 | 月1回臨床心理士による個別相談を行っている。職員とも年2、3回の面談を設けている。                              |  |
|          | ⑮ | 父母会活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか  | 8  |   |  | 3 | 月1回保護者会が行われている。他児の保護者ともっと情報交換したかった。保護者同士（卒園児の保護者とも）の交流がもっとあるといい。                          | 今年度は感染症に影響で定期的に保護者会や行事が行えなかったため、お便り等での情報の発信のみになってしまった。今後は連携の場を作っていきたい。 |  |
|          | ⑯ | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 11 |   |  |   |   |  |  |
|          | ⑰ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか   | 10 | 1 |  |   |   | 子どもに対しては声かけや視覚情報を示し、意思の相通を行っている。保護者に対しては、送迎時や連絡帳でのやり取りで情報伝達を行っている。     |  |
|          | ⑱ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか                | 10 | 1 |  |   |   | 毎月お便りをいただいている。   | 毎月予定表や園だよりを出している。また、法人のホームページにて情報を発信している。                                  |
|          | ⑲ | 個人情報の取扱いに充分注意されているか   | 8  | 1 |  |   | 3   | ちゃんと確認できていない。  | 個人情報の取り扱いに関する事項を入園時に保護者に説明している。職員には取り扱いには十分注意を行うよう周知し、書類等は鍵のかかった場所に保管している。 |
| 非常時等の対応  | ⑳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか            | 11 |   |  |   |   | 入園時に説明を受けた。コロナ等に関して詳しくお便りをいただいている。                                     |  |
|          | ㉑ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか   | 11 |   |  |   |   | 避難訓練を毎月行っていると聞いている。  | 毎月1回避難訓練を想定できそうな様々なシチュエーションで行っている。   |
| 満足度      | ㉒ | 子どもは通所を楽しみにしているか  | 11 |   |  |   |   | 送迎時に先生の顔を見て子どもが笑顔になるので、楽しみにしていると思う。毎日子どもが行きたがる。                        |  |
|          | ㉓ | 事業所の支援に満足しているか  | 10 | 1 |  |   |   | 一緒に子どもを育てていただき、愛のある支援に感謝している。より希望すれば、保護者同士のつながりがもう少しできるといい。            | 今後も子どもや保護者に満足していただけるよう丁寧な支援を行っていききたいと思う。                                   |